令和４年度学校評価表

教　育　目　標
「自主自律」「文武両道」の精神のもと、文化や社会の担い手として、全人的教養とともに、理性的判断力、豊かな創造力をそなえた人間を育てる。

中・長期的な重点目標		今年度の重点目標
知徳	社会性の育成　人権尊重の上に豊かな人間関係を築く力の育成 学力の向上　学力向上への強い意志と態度の育成 判断力の向上　広く深い見地から判断する力の向上	1　生徒指導の充実 ・自主自律精神の養成 ・いじめ・体罰のない学校づくり(人権尊重意識の向上) 2　学習指導の充実 ・学力の向上　・進路希望の実現
兼ねつつ		
たくましく	自律性の確立　主体的、かつ責任ある行動をとる力の育成 実行力の育成　互いに協力し、困難に立ち向かう力の育成 創造力の育成　未来に向けて社会の創造と発展に貢献する力の育成	3　特別活動の充実 ・クラブ活動の充実　・生徒会活動の充実 4　開かれた学校づくり ・情報の発信　・外部連携の強化

領域	目標		内容及び評価項目・観点	評価および課題（関係分掌等）	※評点
生徒指導	自主自律精神の養成	1	ＴＰＯをわきまえた服装・態度がとれるよう、生徒の自主的な取り組みを促し、支援する。	（生徒指導、生徒会、進路指導）	
		2	面談週間や日々の生徒との会話の中で相互理解を深め、生徒自ら意見を発信、受信できる環境を授業やＨＲで整える。		
	人権尊重意識の向上	3	いじめ・体罰等のない安心、安全な学校を作る。	（生徒指導、特別支援、保健厚生、人権・図書・視聴覚）	
		4	あいさつの励行をはかり、豊かな人間関係と互いの人格を尊重しあう人権意識を育成する。		
		5	支援を必要とする生徒へのサポート体制を充実させる。		
学習指導	学力の向上	6	校内外に向けて積極的に授業を公開し、職員が相互に研鑽して授業改善に努める。	（学習指導、各教科）	
		7	タブレット端末を活用することで、協働学習や課題解決型学習等の要素をより一層授業に取り入れ、生徒の学習意欲の喚起に努める。		
		8	教科間の連携をとりながらタスクテスト、週末課題を充実させ、家庭学習習慣の定着をはかる。		
	進路希望の実現	9	個人面談を重視し、必要な進路情報を生徒・保護者に提供して進路意識を高め、第一志望の実現をはかる。	（進路指導）	
		10	高大連携を図ることにより、生徒の興味関心、意欲を喚起し幅広い進路実現につなげる。		
		11	キャリアセミナーや出張講座を開講し、実際に参加・体験することを通じて職業観や探究心を育成する。		
		12	学年会、職員会を通じ、進路情報や課題を職員間で共有する。		
特別活動	クラブ活動の充実	13	生徒が活動計画をたて、実践するなど、クラブ活動を通じて自主自律の精神が育成できるよう支援する。	（生徒会）	
		14	メリハリのあるクラブ活動を通じて文武両道を実現し、協力して物事を達成できる喜びと感動を体験させる。		
	生徒会活動の充実	15	生徒が活動計画をたて、実践するなど、生徒会活動を通じて自主自律の精神が育成できるよう支援する。	（生徒会、ＰＴＡ、同窓会）	
		16	弥生祭などの行事を通じて、地域の方々や保護者との連携をはかり、協力して物事を達成できる喜びと感動を体験させる。		
開かれた学校づくり	情報の発信	17	学校ＨＰや弥生ＮＥＷＳ、学年通信などを充実させ、学校の様子や生徒の活動を広く伝える。	（教務、情報ネットワーク）	
		18	オクレンジャーを活用して、学校情報を保護者に伝える。		
	外部連携の強化	19	中学校の高校視察受け入れや中学校での説明会を積極的に行い、地元中学校との連携をはかって本校の特色を広く伝える。	（教務、ＰＴＡ、同窓会）	
		20	授業や行事など様々な場面で地域や保護者との連携をはかる。		